

～子どもたちに笑顔、子どもたちから笑顔を！～



特定非営利活動(NPO)法人

みやざき子ども文化センター

ニュースリリース 2013年 1月号



みやざき子ども文化センター代表理事 片野坂千鶴子

あけましておめでとうございます。

旧年中は、多くのご支援、ご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

みやざき子ども文化センターでは、江平第一児童クラブ、江平第二児童クラブ、田野児童センター、田野地域子育て支援センター、田野児童クラブ、きよたけ児童文化センター、みやざきアートセンターキッズルーム、EHI LA イベントスペースに参加する子どもたち、またキッズゴスペルクルー(ゴスペル)、キッズ★スター(ダンス)メンバーなどたくさんのお子たちと出会い成長を見ることができました。

日々子どもたちの様子を見ながら感じることは、暮らしの中にある子どもの世界をひろげ、大人たちがもっともっと関わり支えることが大事になってきているような気がします。

ゲームやケータイに接する時間の長さや危険度が増す中で、外あそびの大切さや、生活体験、文化体験などを充実していくことが文化センターの役割だと考えています。

今年も皆様のお力をお借りしながら子ども達に寄り添いたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

田野児童センター館長 後藤麻夫

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

みやざき子ども文化センターが田野児童センターの運営に関わり始めて7年目を迎えることとなります。

職員一同、子ども達の笑顔を楽しみに毎日頑張っていますが、やはり、地域の方々のご理解とご協力の大切さをあらためて実感するこの頃です。

児童センターの重要な活動の1つとして地域活動の拠点になるということがあります。

夏のお祭りやお化け屋敷、クリスマスの点灯式などを通して子ども達と地域の方々の交流の場や機会を作り、子どもから高齢者が楽しく交流するなかで、『子どもを地域ぐるみで見守り、育てる』そんな地域の中での役割を果たすため、今年も頑張っていきたいと思います。

きよたけ児童文化センター館長 金丸二夫

2012年4月、“子ども達と遊んでやろう”という思いで館長という職務に就いた。経験豊かなスタッフに比べて新人同様の私が直面したのは自分自身の事でありました。通勤を経験するのが、なんと35年ぶり。時間の区切りに体を合わせる一ヶ月目でした。

2ヶ月目。開館記念日である5月5日をどう盛り上げるかで必死。本当にスタッフの経験と適切なアドバイスに助けられ、気持ちよく終了する事が出来ました。てんやわんやで夏休みを迎え、一日中子ども達とつきあう術を学ぶ。

秋になると少し余裕ができ、反省や欠点が浮かび上がり“館長”の重さを感じ始めました。館長歴九ヶ月、子ども達と一緒にいて楽しい。この気持ちを失わず、新しい年にはもっともっと仲良しになりたい。子ども達が持つ想像の楽しさを共有できるセンターとして。

<お問い合わせ・ご連絡先・発行元> NPO法人 みやざき子ども文化センター  
〒880-0051 宮崎市江平西1丁目5-11 江平ビル105号  
TEL 0985-61-7590 FAX 0985-61-3635  
E-mail center@kodomo-bunka.org HP <http://www.kodomo-bunka.org>



【ホームページ QRコード】